GRADUATE INTERVIEWS

国立研究開発法人
産業技術総合研究所
（産総研）勤務

鈴木 駿也 さん

大学院 農芸化学専攻 博士後期課程
応用微生物学研究室
2021年修了

微生物の無限の可能性に夢中になった研究室での経験が今の私の財産になっています。

現在、国立研究機関である産業技術総合研究所の研究員としてヒトや動物の腸内に生息する微生物である腸内細菌を対象とした研究に携わっています。特に、肥満や腸疾患、粘膜ワクチンの効果に関わる腸内細菌の開拓とその生理生体機能の解明とともに、疾患の予防・治療を目的とした腸内細菌の制御技術の開発にも注力しています。産総研は社会実装を目指した研究体制で産業界とつながるチャンスが多く、私も自分の研究成果を社会に還元するべく、日々の研究に打ち込んでいます。大学では微生物の無限の可能性に惹かれて応用微生物学研究室に所属し、正解のない問いに「自分で考えて工夫して解決する」というチャレンジを数多く経験できました。その中で磨かれた「計画性」と「失敗をただの失敗にしないこと」は今の仕事に大いに役立っています。将来的には、身につけたスキルを活かして、海外での研究生活にもチャレンジしたいと考えています。